SENSEI SONIC

先生ソニック 2026



SENSEI SONIC（先生ソニック）とは、「先生、カッコいい！」～先生の情熱を音楽にのせて～がコンセプトの、【学校の先生】限定の参加型音楽フェスです。バンドでもソロでも、演奏のみでもOK！先生をやってきた中で励まされたり背中を押されたりした曲＝「My 応援歌」の動画を、全国から多数エントリーいただきました。審査を経て５組が、ここ、決勝 LIVE に出演しています。

2026.10.11 SUN

イケシブ LIVES

OPEN 12:30　START 13:00

TIME TABLE

13:00	Opening
13:15	よりみち Orbit
13:45	晴色 Film.
14:15	田和　功
14:45	砂漠の星夜に願うのは
15:15	SENSEI-tion
15:45	先生ソニック Special Live
16:00	Ending

SENSEI SONIC 2026 開催によせて

私たちは創業 107 年目の黒板屋です。創業以来、「日本の教育に貢献したい」という想いで挑戦しています。学校の先生が持つ魅力と情熱を、音楽の力で社会に届けたい、そして先生方ご自身に再認識していただきたいという願いから、「先生ソニック」は誕生しました。こうして第 3 回目の開催を迎えられることを、大変ありがたく感じています。今年も全員で熱いステージにしましょう！

特別コメンテーター

藤森 真一

ロックバンド『藍坊主』のリーダー。本大会のテーマソング制作も担当。「各組の演奏について感想を述べさせていただきます！」



参加者アンケート

ご感想や出演者へのメッセージをぜひお聞かせください！▶

協賛

Roland ローランド株式会社

サカワは教育製品の提供と様々な企画を通して、先生を応援しています

ワイード



かけるくん StarBoard



学校用プロジェクター「ワイード」、ホワイトボードマーカーで直接書ける電子黒板「かけるくん」などを日々の授業でご活用いただいています。子どもたちが主体的に学べる教室のカタチを考え、設置方法もこだわります。

先生の一日。



ご視聴はこちら！

学校の先生の一日に密着するドキュメンタリー動画シリーズが始動しました。第一弾は、「月曜日は楽しみ」だとにこやかに話す新人先生に密着！

SAKAWA Podcast 笑う門には



サカワのラジオ
毎月第2月曜配信
おたより募集中！ YouTube

決勝 LIVE テーマは…

My 応援歌 エントリー楽曲エピソード紹介



東京都　町田市立山崎小学校 他

よりみち Orbit（よりみちオービット）

エントリー No.26

「さよなら人類」は、今から 35 年以上前にリリースされた曲です。今の小学生には馴染みがなく、ほとんどの子が聴いたことのない曲でした。今年、新天地に赴任し、不安を感じる中で、僕を支えてくれた曲の一つが「さよなら人類」です。給食の時間に毎日少しずつ流していると、はじめは「何この変な歌詞ー!」と笑っていた子どもたちが、いつの間にか「ピテカントロプスになる日も〜♪」と、クラス全員で歌うようになりました。まだどこかバラバラだったクラスが、一つの歌をきっかけにまとまっていく。その様子を通して、僕自身、音楽の力を改めて感じました。時代や世代を越えて人の心を動かす名曲「さよなら人類」を、教員 3 人とお坊さんで奏でます。ぜひ、聴いてください。そして合格した際には、子どもたちのために作ったオリジナル曲も、ぜひこの場所で歌いたいと思っています!

群馬県　伊勢崎市立三郷小学校

晴色 Film.（はれいろフィルム）

エントリー No.44

私は先生という仕事が大好きです。子供たちが大好きです。担任として一人ひとりと関われる期間は、たった一年間。その限られた時間の中で、私にできることはできる限りしてあげたいと思い、これまでひたすら頑張ってきました。でも、頑張り続ける中で、いつの間にか自分自身はすり減り、身体を壊し、大好きだったことさえできなくなりました。この仕事を続けていけるのか悩み続けた日々は、本当に苦しいものでした。それでも、支えてくれた人たちのおかげで、こんな自分だからこそ伝えられることがあるのかもしれないと。そして、もう少し先生として頑張ってみようと思えました。私は、子どもたちに夢を持つことや挑戦することの大切さだけでなく、挫折すること、立ち止まることにも意味があるのだと、弱さと向き合えることも強さだと、ちゃんと伝えられる人間でありたいです。「だから僕は音楽をやめた」は、私にとって、苦しんだ過去も含めて自分自身を受け止め、新しい一歩を踏み出す勇気をくれた曲です。悩んでもがいて、必死に生きている私たちの姿を、子供たちに届けたいなと思います。





愛媛県　愛媛県立松山商業高等学校

田和　功（たわ　いさお）

エントリー No.21

今回、応募を決意したコンセプト（モチーフ）は、「教え子の名曲を自分の手で世に知らしめたい」です。約 25 年前、私が松山南高校に赴任していた時に、中嶋康孝くんに出会いました。私は彼の 3 年時の担任、ギター部の顧問という関係です。卒業後に単身アメリカに渡って音楽の才能を磨き、帰国後はスピカというバンドで活動し、ビーイングからメジャーデビューも果たしました。その後、解散を経て現在はギタリストや音楽プロデューサーとして活躍しています。彼は高校卒業後のスピカ時代に母校松山南高校を訪問し、生歌をプレゼントしてくれました。当時、感動した放送部の生徒たちがその時にプレゼントされたスピカのアルバム 3 枚を大切に代々受け継ぎ、今でも清掃の時間に校内で流されているそうです。彼の歌で私が最もお気に入りの曲「街」で勝負したいと思います。そして、この曲をみんなに知ってもらいたいです。

静岡県　沼津中央高等学校 他

砂漠の星夜に願うのは

エントリー No.37

この曲は、今年の学園祭で初めて披露したオリジナル曲です。自分が生徒だった時、若かった時に感じた、「夢を諦めない強い想い」と、その夢を周りの大人や先生たちが「そんなの無理だ」と押し付ける現実。そんな大人や先生たちは、実際その夢を実現したことがある訳でも経験している訳でもなく、無理だということも本当のところはわからない。私自身も、過去に描いた夢や進路について、当時の先生から否定された経験もあります。そういう周りから「押し付けられる現実」に立ち向かい生徒たちには進んでほしいという思いと、そんな現実を押し付けるような大人や教師になっていないか?という自問を曲にしているのがこの「Euphoria(ユーフォリア)」です。若い時でも今でも、何かを「成し遂げたい」そんな強烈な想いや衝動を持って日々生徒と向き合う、教育と向き合う中で、そんな熱意を持てること自体が幸せであり、“Euphoria” なんだと思っています。そんな熱意を周りに流されず、根拠のない自信でもやりきれるように、そんな人間に生徒にはなってほしいですし、自分もそうありたいという思いを学園祭の後夜祭にて、生徒に歌いました。





島根県　浜田教育事務所

SENSEI-tion（センセイション）

エントリー No.01

2 回連続出場なんて認められるのか???そんな不安も押しのけ、やっぱり原点である「先生ソニック」にもう一度行きたい気持ち満々で挑戦を続けるバンド SENSEI-tion です!今回の曲は「私は最強」。昨年の決勝ライブ後のインタビューで、温め続けている曲なんて言ってしまったからには、そのままでは終わらせないのが SENSEI-tion。速すぎる!難しすぎる!…などなどを乗り越えてここに辿り着きました!だってこの曲は、まさに私たち先生への応援歌。「さあ、握る手と手 ヒカリの方へ みんなの夢は私の幸せ あぁきっとどこにもない あなたしか持ってない その温もりで私は最強」私たちは今まで、夢に向かう純粋な子どもたちに何度も力をもらって今日の日があるんだと実感しています。自分を強くしてくれるのは、家族や仲間、友達の温かさ。一人では乗り越えられない壁も誰かと一緒になら越えていけるよ!そんな応援歌を歌いたい!奏でたい!温めて続けることはやめました。挑戦することを諦めないと、心に決めての再挑戦です!

SENSEI SONIC 2026

SNS・メルマガでライブ映像後日配信！ご登録よろしくお願いします

SENSEI SONIC　WEB　YouTube　Instagram　X (Twitter)

SAKAWA

主　　催：「先生ソニック 2026」運営委員会
企画制作：　株式会社サカワ
https://www.sakawa.net　電話 0120-144-556

協賛企業・サポーター募集中！

発行：2026 年 10 月 11 日